

東京都医師会 在宅医療委員会 企画  
シンポジウム  
「大都市における一次医療の充実に向けた在宅医療の役割」  
【プログラム】

日時：令和7年5月24日（土）13:30～

Web：「Cisco Webex」

会場：東京都医師会館2階講堂

総合司会：佐々木 聡（東京都医師会 理事）

13:30～13:35 開会・挨拶 (5分)

・尾崎 治夫（東京都医師会 会長）

13:35～13:55 はじめに「都市部の在宅医療 課題と展望」 (20分)

・迫井 正深（厚生労働省 医務技監）

13:55～15:40 パネルディスカッション (105分)

【座長：西田 伸一（東京都医師会 理事）】

◆講演各10分×7名

・「2040年を見据えて大都市における一馬力診療所がかりつけ医として機能するために」

迫村 泰成（牛込台さこむら内科 院長）

・「在宅救急医療（在宅入院）」

佐々木 淳（医療法人社団悠翔会 理事長）

・「在宅医療におけるタスクシフト／タスクシェアの推進」

弓野 大（医療法人社団ゆみの 理事長）

・「一次医療の充実に向けたかかりつけ医機能と病院前機能の強化」

菊池 亮（ファストドクター株式会社 代表取締役）

・「施設医療について～特別養護老人ホームへの医療提供～」

西田 伸一（東京都医師会 理事）

・「在宅療養推進に向けた都の施策（東京都在宅医療推進強化事業について）」

杉下 由行（東京都保健医療局 医療改革推進担当部長）

・「まとめとディスカッションに向けての論点」

香取 照幸（一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事）

≪休憩（5分）≫

◆ディスカッション（30分）

15:40～16:00 質疑応答 (20分)

16:00～ 閉会・挨拶

・平川 博之（東京都医師会 副会長）